

# 日本地図学会 2024 年度 定期大会のご案内

(第3報)

2024 年度定期大会を下記の通り開催いたします。会員の皆様には奮ってご参加いただきたく、ご協力よろしくお願い申し上げます。ここ数年はコロナ禍の為、顔を合わす会員同士の交流も十分できませんでしたが、本年は首都圏での開催です。つきましては、下記に第3報として実施の要領をお知らせします。

日程：2024 年 8 月 24 日 - 26 日

1 日目 (8 月 24 日, 土曜)：一般発表・特別講演・地図展 2024 特別講演  
ワークショップ・懇親会 \*「地図展 2024」は無料

2 日目 (8 月 25 日, 日曜)：一般発表・特別招待講演セッション  
地図展表彰ほか、閉会式 \*「地図展 2024」は無料

参加費： 会員 1,000 円 非会員 2,000 円

申し込み： Peatix に以下ハイパーリンクを設定しました。

<https://jca2024ac.peatix.com/view>

3 日目 (8 月 26 日, 月曜)：9:00—18:00 東京駅丸の内 集合・解散  
巡検/見学 (茨城県高萩市) 長久保赤水関連史跡・資料館見学  
参加費：往復交通費・昼食込み 5,000 円(非会員：7,000 円)

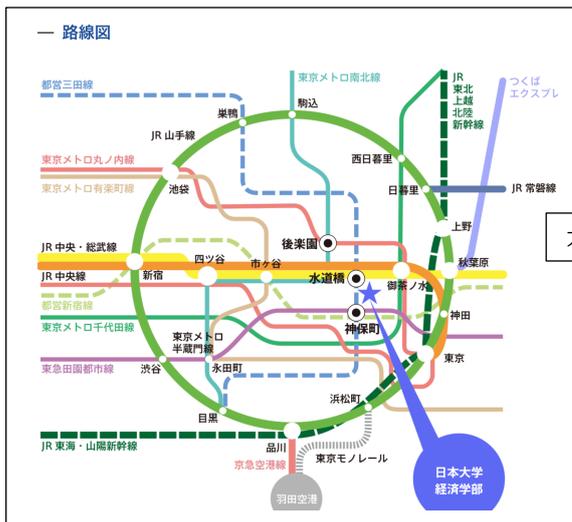
会場： 日本大学 経済学部 7号館 (懇親会は「本館」地下)  
〒101-0065 東京都千代田区西神田1丁目2-7



携帯で申し込み



会場：日本大学経済学部 7号館



# プログラム

第1日 8月24日(土) 10時00分~16時45分

(日本大学経済学部7号館)

\*は登壇予定者

時間	内容等
10:00~12:00	<p>《旧版地形図・地図史・主題図》第1セッション <span style="float:right">座長：未定</span></p> <p>O-1 今昔マップの補完方法の検討 栗山絵理* (東京学芸大学附属高校), 山本将大* (東京都立大学・院/株式会社 MIERUNE), 岡本耕平 (愛知大学), 小口 高 (東京大学), 大西宏治 (富山大学), 齋藤 敦 (埼玉県立深谷高校), 鶴岡謙一 (東京大学), 山内啓之 (立命館大学), 若林芳樹 (東京都立大学)</p> <p>O-2 19世紀イギリスの官製地図事情 細井 将右</p> <p>O-3 統計地図のルーツを辿る(第三報) —初期主題図発達の背景— 鈴木 厚志 (立正大学)</p> <p>O-4 日本におけるインチ海図の終焉とメトリックの始まり 菊地 眞一 (元海洋情報部)</p> <p>O-5 明治初期における外務省及び海軍水路部のアルゴノート島の認識について 齋藤 康平 (内閣官房)</p> <p>O-6 伊能図下図について 星埜 由尚* (名誉会員), 鈴木純子 (名誉会員), 菱山剛秀 (元国土地理院)</p>
12:00~13:00	昼食
13:00~14:20	<p>SL-01 特別講演</p> <p style="text-align:center"><b>「長久保赤水の赤水図」</b></p> <p style="text-align:right"><b>海田 俊一 氏</b></p> <p>プロフィール：医師、日本地図学会会員、長久保赤水顕彰会会員、国際古地図研究会会員。主な著書『World Maps Published in Tokugawa Japan -An Illustrated Catalog』2022年3月、『図説総覧 江戸時代に刊行された世界地図』2019年11月、『流宣図と赤水図-江戸時代のベストセラー 日本地図』2017年10月 ※いずれもアルス・メディカより出版。</p> 
14:20~14:30 (10分休憩)	
14:30~15:20	<p>《特別セッション 地図展 2024》</p> <p>地図展 2024 に展示されている地図等に関する解説・紹介</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p>《ワークショップ》 「赤水図を利用した地理授業」 長久保赤水図専門部会共催</p></div>
15:30~16:45	<p>WS-01</p> <p style="text-align:center"><b>ワークショップ 「ハザードマップでナビゲーション」</b></p> <p style="text-align:right">ナビゲーション専門部会と防災専門部会 共催</p>
17:00 閉館	
17:00~19:00	<p>《懇親会》 本館 地下1階 食堂 <span style="float:right">参加費：5,000円 当日、お申し込みください。</span></p>

時間	内容等
10:00～12:00	<p>《地図作成1・都市地図・地図と住居表示》第2セッション 座長：未定</p> <p>O-7 情報技術の進展に伴う災害地理空間情報の提供手法の変遷 佐藤 潤（国際建設技術協会）</p> <p>O-8 ドローンを用いたロッククライミング用立体地図の作成 田畑 天（日本大・学）・田中 圭*（日本大）</p> <p>O-9 地番を用いた住所決定方法の考察 和田 陽一（朝日航洋株式会社）</p> <p>O-10 福岡県糸島市における住居表示の概況に関する報告 斧澤 英城（糸島市役所/近畿大学通信教育部法学部）</p> <p>O-11 横浜市中心部に立地する施設の機能レベルからみた都市構造 大石 治憲（日本大・院生）</p> <p>O-12 小さな村からはじめる森林経営管理制度 ～航空レーザーデータを活用した対象森林の抽出～ 飯嶋 郁雄（売木村地域林政アドバイザー）、丸山 智康（グーグル合同会社）</p>
12:00～13:00	昼 食
13:00～14:20	<p>《招待講演》 SL-02 「地図に残してはならない仕事」 小沢 晴司 氏（宮城大学）</p> <p>プロフィール：北海道で林学、造園学を学び1986年環境庁（現環境省）入庁、国立公園レンジャーとして内外の国立公園等勤務。2011年の東日本大震災の翌2012年から8年間、福島での除染、中間貯蔵施設等業務責任者の一人として現地に駐在、2020年7月退職後、同8月より宮城大学事業構想学群教授。福島大学食農学類客員教授や東日本大震災・原子力災害伝承館客員研究員、広野町夢大使等兼務。2017年日本造園学会田村剛賞受賞。博士（環境科学）、趣味はきのこ</p> 
14:20～14:30 (10分休憩)	
14:30～16:40	<p>《地図作成2・地図利用・地図教育》第3セッション 座長：未定</p> <p>O-13 ディープラーニングを用いたDEMデータからの等高線自動図化 西井 康郎（国土地理院）</p> <p>O-14 陰陽図による地球の地形 秋山 幸秀（朝日航洋株式会社）</p> <p>O-15 コラージュにより地図表現の違いを認識させる作品「kaleidomap」の制作 *山口温大・天野克敏・濱津すみれ・飯田ジュリエット柚実・渡邊英徳 （東京大学大学院情報学環・学際情報学府）</p> <p>O-16 デジタル現地調査ツールのこれまでとこれから 丸山 智康（グーグル合同会社）</p>

	<p>O-17 吉田初三郎・作「神奈川県鳥瞰図」の構図をCGで再現する 新井田秀一（神奈川県立生命の星・地球博物館），武田周一郎（神奈川県立歴史博物館）</p> <p>O-18 学校教科書における「正距方位図法」と「航空図」との整合性について 太田 弘（フェリス女学院大学・非）</p>
16:40～17:00	<p>《閉会式・地図展 2024 優秀賞表彰式》</p> <p style="text-align: right;">※ 優秀賞の審査（投票）は 12:30 まで</p> <p>2024 年度 定期大会 終了の挨拶 終了</p>

※発表・シンポジウム等の時間に変更になる可能性もあります。特別講演の概要やシンポジウムの発表・報告内容など詳細とあわせて随時、日本地図学会ホームページ（<https://jcacj.org/>）をご確認下さい。

※詳細については学会事務局（集会担当）に下記メールにてお問い合わせください。  
e-mail: [info@jcacj.org](mailto:info@jcacj.org)

## 巡検の詳細

8月26日（月）9:00-18:00

茨城県高萩市へ「長久保赤水」の「赤水図」の関連史料と史跡を訪ねます。

9:00 出発 JR 東京駅丸の内「丸ビル」北側前道路脇「イースタンバス」車内集合

**参加費**：5,000 円（昼食代を含む）（非会員 7,000 円）

申し込み時に当日連絡の付く緊急連絡先をお知らせください。

**行程**：①9時～バスで東京駅出発（谷田部 S A：乗降者あり、お知らせください）

- ②11時頃～高萩市歴史民俗資料館（長久保赤水記念館）
- ③城下町の町並みバスから見学
- ④（昼食）松岡小学校郷土資料室（旧松岡城三の丸：藩校跡地）
- ⑤高萩駅頭の赤水像見学
- ⑥南中郷駅（北茨城市）頌徳碑見学
- ⑦長久保赤水旧宅（前新屋・後新屋）見学
- ⑧赤水先生のお墓参り
- ⑨18時頃、JR 東京駅で解散



携帯で申し込み

日本地図学会 高萩 巡検バス乗車位置



集合  
8月26日（月）  
午前9時



イースタンバス（中型）